

3月 会員誕生日 おめでとうございます

- 3月 5日 遠藤友一郎会員 3月 6日 山田誠一会員 3月 9日 藤井圭一郎会員
- 3月13日 宮本倫明会員 3月16日 秋田祐作会員 3月17日 田邊雄一会員
- 3月29日 西原芳博会員 3月29日 赤坂 宏会員

本日の卓話者

木村 弘之 (きむら ひろゆき) 氏

職名：大阪府赤十字血液センター まいどなんば献血ルーム所長
 略歴：1999年 日本赤十字社大阪府支部 入職
 活動資金募集、災害救護活動、赤十字ボランティア活動、救急法等講習に従事
 2023年 大阪府赤十字血液センター 堺東献血ルーム所長
 2024年 同 まいどなんば献血ルーム所長
 至 現在
 その他の活動：
 2004年 新潟県中越地震 災害救護活動
 2007年 ケニア洪水救援活動
 2011年 東日本大震災 災害救護活動
 2016年 熊本地震 災害救護活動
 2017年 台風第21号 災害ボランティアセンター運営支援
 2018年 大阪北部地震 災害ボランティアセンター運営支援
 その他、赤十字救急法指導員、赤十字水上安全法指導員として講習指導

【F・G合同テーブル懇親会】

2月19日(木)、鳥よし本店「桜の間」においてF・G合同テーブル懇親会が行われました。ベテランロータリアンから入会1年未満の会員様まで幅広くご参加いただきました。発表の場ではそれぞれの会員にお話しいただきましたが、先輩ロータリアンからはロータリーに対する思いや、ロータリーを続けている理由、良かったと思えた場面、ロータリーの魅力などをご自身の経験や価値観を織り交ぜながらお話しいただきました。そういった場でのお言葉が新しい会員様の心に響き、ロータリーに対する新たな視点や気づきのきっかけになれば、年代を越えてのテーブル懇親会は本当に価値があると考えております。ご参加いただきました皆さま、誠にありがとうございました。立花会長、シャンパンの差し入れご配慮痛み入ります。西原元会長、網干会長ノミニー、ご手配や取りまとめ、大変お世話になりました、ありがとうございました。 文責：福田 忠



これからの予定

- 3月 7日 (土) 2026-27年度のための会長エレクト・ラーニングセミナー (PELS)
- 3月 9日 (月) ~15日 (日) 献血
- 3月12日 (木) 例会・新入会員歓迎会及び米山奨学生送別会 3月19日 (木) 例会
- 3月26日 (木) 例会
- 3月28日 (土) 八尾ロータリークラブ創立65周年記念式典及び祝宴
- 4月 2日 (木) 例会・定例理事会



2025-2026年度 国際ロータリー会長
 フランチェスコ・アレッツォ
 会長メッセージ「よいことのために手を取りあおう」
 (第2660地区ガバナー 吉川 健之)

今日の卓話	次回の卓話	ロータリー4つのテスト
3月5日 (木) テーマ 「いのちをつなぐ献血」 卓話者 まいどなんば献血ルーム 木村弘之所長 卓話担当者 三島敏宏社会奉仕委員長	3月12日 (木) テーマ 「50周年記念式典・祝賀会」 卓話者 林 博之 会員	言行はこれに照らしてから 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

第30回例会 本日のプログラム

- 開 会 (点鐘) 通算第2306回例会
- ・国 歌 「君が代」
 - ・ロータリーソング 「奉仕の理想」
 - ・歌 岡本優香さん
 - ・ピアノ 倉田葉名さん 高山理帆さん (交替制)
 - ・来客紹介 友好委員
 - 会 食
 - ・会長報告 立花英司会長
 - ・幹事報告 清水一人幹事
 - ・委員会報告 各委員長
 - ・出席報告 出席委員
 - ・ニコニコ箱報告 S A A
 - ・卓話

閉 会 (点鐘)

♪ 奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永遠に栄えよ 我等のロータリー
 ロータリー

ニコニコ箱報告	
前回の合計	¥50,000
本日までの累計	¥3,754,000 (110%達成)
2月末の予算額	¥3,400,000

出席報告		
前回	2月26日	3週前 1月29日
会 員 総 数	80名	出席免除を除く MUを含む 修正出席率79.45%
出 席 会 員 数	55名	
出 席 率	75%	

大阪難波ロータリークラブ 例会日時 毎週木曜日 12:30
 創立 1976年8月5日 例会場 スイスホテル南海大阪7階 芙蓉の間
 会長：立花英司 幹事：清水一人 会報・雑誌委員長：大塚哲平 事務局：安部亜希子
 事務局 〒542-0076 大阪市中央区難波5-1-60 スイスホテル南海大阪5階
 TEL 06-6632-3956 FAX 06-6632-3957 e-mail osaka-namba@poem.ocn.ne.jp

3月は「水と衛生月間」です

前回の記録 第29回 2月26日(木)

★来客紹介：横井友好委員

第2660地区IM第4組ガバナー補佐 田中康正様
第2660地区IM第4組ガバナー補佐エレクト 松尾 治様
大阪南R C 松山大祐様



田中康正様 松尾治様 松山大祐様

★会長報告：立花会長

- 先週GテーブルFテーブルの合同懇親会に参加させていただきました。ベテラン会員の皆さんと、新しく入会された数名の方とも会話も盛り上がり大変楽しいテーブル懇親会になりました。お誘い頂きましたGテーブル、Fテーブルの皆さんありがとう御座いました。
- 24日火曜日に西成チャイルドケアセンターの方で50周年記念事行での寄付金の寄贈式に行かせていただきました。西成チャイルドケアセンターは、子供食堂などの活動をされており家庭環境に恵まれない子供達が社会とつながる場所として地域に無くてはならない存在となっている施設です。昨年度もテーブルや屋外用照明などを寄贈させて頂いており、また今年は新たに施設を増やされるとの事でしたので、継続事業として50万円の寄付金を寄贈させて頂きました。またその日はチャイルドケアセンターへの協力団体として読売テレビの取材もうけさせて頂きました。放映される日は3月中頃で番組はtenと言う事ですので、また日時が分かればご報告させて頂きます。寄贈式典に参加して頂きました皆様お疲れ様でした。
- 今年4月1日から受け入れる米山奨学生はモンゴル国籍のガワドルジ・ニヤムドルジと言う男性の奨学生に決まりました。と地区から通知がきました。カウンセラーを久保会員にお願いしております。先週の時点ではベトナム国籍の女性の奨学生と聞いていましたが変更になった様でございます。4月から久保会員どうぞ宜しくお願い致します。
- ロータリーの一言をお伝えいたします。活動を続けていると手ごたえがない事も多くあると思います。すぐに結果が見えなくても誰かの記憶にやさしく残る事が有ると思います。本

日の一言は「小さな行動が誰かの気持ちを照らす」です。

★幹事報告：清水幹事

- 本日例会終了後、田中ガバナー補佐と松尾ガバナー補佐エレクトをお迎えし、新旧合同クラブ協議会を開催させていただきますので、今年度と次年度の理事役員、委員長の方はご出席下さい。ご都合の悪い方は代理出席をお願いします。また入会3年未満の方もご出席下さい。
- 来週例会終了後、臨時総会を開催させていただきますので、少しお残りください。また、その後定例理事会を開催させていただきますので、理事役員の方はご出席ください。
- 下期会費をまだお納めでない方は、今週中にお振込みをお願いいたします。
- 第24回RI台湾囲碁大会のご案内です。RI公認の親睦団体であるロータリー囲碁同好会主催による囲碁大会が国際大会に合わせ6月14日、15日桃園市において開催されます。参加希望の方は詳細をお渡ししますので事務局までお知らせください。

★委員会報告：ありません。

★ニコニコ箱報告：藤井副SAA

- 立花英司：本日、田中ガバナー補佐、松尾ガバナー補佐エレクト、クラブ協議会どうぞよろしくお願いたします。
- 清水一人：林50周年実行委員長、西成チャイルド・ケア・センター寄贈式お疲れ様でした。
- 網干康史：テーブル懇親会お疲れ様でした。西原元会長お世話になりました。
- 米澤 勉：先週例会欠席お詫び。
- 鉄崎 薫：誕生日のお花ありがとうございます。
- 中井政嗣：欠席お詫び。
- 荒山義雄：よろしくお願いたします。
- 岡野邦男：先週のF・Gテーブル懇親会、大変お世話になりました。
- 田中浩弥：西成チャイルド・ケア・センターでの寄贈式お疲れ様でした。

★大阪難波RACへのニコニコ箱報告

累計¥286,000

★卓話 テーマ「ロータリーに入会して」 卓話者 米澤 勉 会員

皆さんこんにちは、米澤です。久しぶりの卓話で何を話そうかと思っていたんですが、樽井会員から「生い立ちや仕事の話が聞きたい」とリクエストをいただきまして、今日は自分のことを少しお話しします。僕は昭和52年7月21日生まれで、たまたまその日が当クラブの通算49回例会の日でした。50周年記念誌の委員会に入っている関係で昔の週報を読み返していたら、創立1周年の話や当時の卓話載っていて、歴史の重みを感じました。生まれも育ちも大阪で、中学は陸上部。駅伝で僕だけ抜かされて、今でも同窓生との飲み会でいじられます。大学を出たものの就活をしておらず、親父に「うち来るか」と言われて会社に入りました。入社してほどなくして、川でBBQしていた隣の女性が今の妻で、今は子ども4人とトイプードル、メダカ8匹と中百舌鳥で暮らしています。会社は住之江のビルメンテナンスで創業71年。祖父がそごうの段ボール片付けのアルバイトから掃除まで任されるようになったのが始まりだと聞いています。僕は22歳で入社し、市役所などで清掃現場を経験しながら「綺麗にするって気持ちいい」と思っていました。入札で負けて仕事が減り、社内の空気も沈んでいった。転機は、設備保守の会社へ営業に行ったことです。現場に毎日ついて行かせてもらい、資格も取り、少しずつ任されるようになった時は嬉しかった。そこからがもう、面白くて面白くて。中古の軽バンを会社を買ってもらい、脚立や工具、塩ビ配管やボンドまで、仕事が終わったらコーナンに寄って自分で勝手に揃えて、とにかく夢中でした。報告書を書く時間ももったいないので、車にノート

PCとプリンターを積もう、と。電源としてインバーターも買って、レーザープリンターが動かへんからメーカーに電話したら「車で使う人、初めて聞きました」と言われました。バッテリーが上がるのが怖いから予備バッテリーも積んで、ソーラーパネルまでつけて、寝袋も積んでいつでも仮眠できるようにしてました。周りから見たら変なことばかりやってたと思いますけど、その時はもう周りが一切見えてなかったですね。29歳で専務、30歳で社長。父は闘病の末に亡くなり、何をどうすればいいか分からんまま必死でしたが、清掃中心から設備にも力を入れ、社員の資格取得や採用を進めて、最近天王寺動物園や大阪・神戸の地下鉄の設備もさせてもらえるようになりました。ロータリーは2013年6月に入会しましたが、もし入ってなかったらどんな人生やったんやろ、と今でも思います。スマホの写真を見返すと、ロータリーの皆さんと笑ってる写真ばかりで、もしそれが消えたら、残るのはコーナンで買ってきたネジや部材の写真くらいで、それは寂しいなと。だから本当に入会して良かった。今年度は50周年。先人の方々に感謝しながら、大阪難波ロータリーの50年をしっかりと記録して、皆さんと一緒に祝いできるのを楽しみにしています。



クラブ協議会議事録

田中ガバナー補佐、松尾ガバナー補佐エレクトをお迎えし開催されました。各委員長からの活動報告があり、ガバナー補佐から講評をいただきました。大変有意義なクラブ協議会となりました。



開催日：2026年2月26日(木)

場 所：北極星本店

参加者：立花会長、清水幹事、北橋会員、夏会員、伊藤会員、林会員、中川会員（テーブルマスター）、右田会員、秋田会員、藤原会員（テーブルマスター）、大塚会員、中田会員（副テーブルマスター）、花城会員、田邊会員、服部会員（副テーブルマスター）

議題：ロータリーに入ってよかったこと

- ・ロータリーに入っていなければ、家から出ず人にも会わない生活になっていたかもしれない。さまざまな業種・人と出会えて勉強になっている。
- ・この年齢になると人から叱られる機会が減るが、ロータリーでは「違うやろ」と言ってもらえることがあり、それが成長につながっている。
- ・年上・年下を問わず、マンツーマンで関わってくれる方もいて学ぶ機会も多い。
- ・（太鼓部の話題も含め）ロータリーがきっかけで新しい世界に触れる機会が増えた。
- ・奉仕をするにはまず自分の仕事で時間をつくれる会社・組織にしないといけないと気づかされた。
- ・「まずは3年やったらいい」と言われたので、しっかり例会や奉仕に参加し、ロータリーライフを楽しみたい。
- ・叱ってくれる方がいること、関わってくれること自体が励みであり、喜びの一つになっている。
- ・学生時代の友人でも週1回会うことはなかなかない中で、定期的に顔を合わせられる場があることに喜びを感じる。
- ・米澤さんの卓話でもあったように、笑顔の多いクラブで、自分も笑顔になれる。ロータリーがあることの大きさを感じる。
- ・入会当初は「まず慣れるため」に参加していたが、皆さんが良い方ばかりで驚いた。女子会も始まり、楽しい会が増えているのがうれしい。
- ・入会当時は例会にもう少し緊張感（ピリッとした雰囲気）があった印象。今の良い雰囲気は素晴らしい一方で、少しそうした面があってもよいのでは。
- ・若い会員が委員長を担うなど、クラブが進化していることは自身の良い刺激になっている。
- ・テーブル懇親会の開催はクラブ奉仕の原点であり、大阪難波ロータリーらしさ（礼儀・規律・品格）を感じ、学ぶ場でもある。
- ・前年踏襲で磨いていくことも大切だが、やったことがない改革も進めていってほしい。それが大阪難波ロータリーらしさだと思う。
- ・45年の在籍の中で、特に国際奉仕には継続して参加してきた。ナザレ園での経験など、奉仕は現場に行って初めて実感できる。
- ・奉仕の場面には、ぜひ実際に足を運んでほしい。

クラブ協議会でのお話の中で、テーブルマスターを中心としたテーブル懇親会の取り組みは、他クラブにはない特色ある取り組みであるとうかがいました。

親睦を深めることはもちろん、さまざまな刺激や学びをいただける貴重な機会に、心より感謝申し上げます。

テーブルマスター・副テーブルマスターの皆様、ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

